

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0981
施設名	池上長尾保育園
施設所在地	大田区池上8-25-6
法人名	社会福祉法人 長尾会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

食

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

- ・食は子どもたちの身近にあるテーマです。その食をテーマにしたいと思っていました。7月に川遠足に行き、図鑑で魚を調べた事をきっかけに、魚に興味をもつようになった子ども達、「ブリの解体ショー」を見て、食の大事さ魚の体の中にも興味が広がっていきました。

2. 活動スケジュール

計4回 (11月2回、12月1回、1月1回)

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

- ・子ども達が自分で調べられるように、絵本コーナーに魚の話の絵本や図鑑を置くなどしたり、自由に調べた事を絵に描くなど出来るように、紙や色鉛筆などお絵描きコーナーなどを充実させた。

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・11月ブリの解体ショーがある事を伝える、子ども達は、ブリについて調べたり話し合ったりする。
- ・休日をはさみ、「家でブリを食べた」「ブリって大きいんだよ」など、調べてくれた子もいた。
- ・調べてみよう・・・各グループで調べた事を話し合う。
- ・実際のブリとの出会い。内臓など見せてもらう。ブリを自分で焼いて食べる。
- ・感想を聞いたりしながら、振り返りを行う。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

・ブリの解体ショーの前に、ブリを調べる中で「ブリって名前が変わるらしい」「家でブリ食べたけど、焼いたらおいしいよ」「ブリって鼻あるよね？心臓は？」等の言葉がみられる、図鑑で調べたり、お家の人と調べて来てくれる子もいて、ブリについて、情報交換が始まる。・実際ブリを見たら「大きい」などと子ども達から声があがっていた。内臓も1つ1つ取り出して、バケツに入れて持たせてもらう。「エラがこのヒダヒダのやつだって。」「きもちわるい」「食べ物なんだから、そんなこと言ったらだめだよ」と子どもたちの感想が上がってくる。実際焼いて食べたが「美味しい」「大事に食べないと」など言っている。後日、ブリの絵を描いたり、ブロックでブリを作ったり、最後にはラキューでお寿司屋さんごっこにまで発展した。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

・絵や図鑑を見て調べていたが、実際の実物を見ると、子ども達も大興奮で「大きい」「内臓すごいね」「これが心臓だって」と沢山の言葉が出ていた。また、その日にブリを焼いて食べるという経験も出来たので、更に子ども達の中にもイメージが残ったように思う。魚をさばく事を見て、子ども達の方から「残したらダメだね」「もったいないよ」というように、食に対しての大切にしている気持ちが芽生えていると、気付いた。また、家で調べてきてくれた子もいて、保護者の方も解体ショーを楽しみにして下さっていた。内臓なども展示したが、保護者の方に子どもが説明している姿が見られた。

2. 活動報告（注1）

番号	3					
テーマ	食育					
実施回数・期間 （注2）	合計4回（11月2回、12月1回、1月1回）					
対象クラス・ 対象人数	0歳児クラス	1歳児クラス	2歳児クラス	3歳児クラス	4歳児クラス	5歳児クラス
	人	人	人	人	人	17人
活動内容 （注3）	<ul style="list-style-type: none"> ・7月遠足で川遊びに行き魚を図鑑で調べた事で魚に興味を持った子ども達がブリの解体を体験し、魚の体や食の意味に興味を持つ。 					
活動における チェックリスト	<input checked="" type="checkbox"/> グループ単位での活動等により、乳幼児同士の対話、関わりを促した。 ※乳幼児同士の関わりを促すためにどのような工夫をしたか ・普段からグループ活動を行う事が多いので、スムーズにグループに分かれ活動を行えた。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動中の乳幼児の言葉、表情、ジェスチャー等の表現に着目し、メモ・写真・映像等で記録した。 ※記録をどのように行ったか ・写真やメモで記録をとるようにした。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 乳幼児一人ひとりが主体的に活動できるよう配慮した声掛け等を行った。 ※主体的な活動のためにどのような工夫をしたか ・子どもたちが活動をしている時は見守りながら、いい気付きをした時には「〇〇ちゃん、こんな事に気付いたよ。」など、伝えていく。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 記録をもとに、乳幼児の関心や発見、表現を振り返った。 ※振り返りの実施方法 ・その日の会議で担任と職員とで振り返り話し合った。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 幼稚園等の各施設の教諭同士や保護者等に、探究活動の内容を共有した。 ※教諭や保護者等への共有方法 ・職員には、会議で伝え、保護者には保護者会やホームページでお伝えした。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 次の探究活動の更なる充実に向け、新たな問いや環境の構成を考えた。 ※継続的な実施のための工夫 ・子どもたちの言葉を聞きながら、調べたり、絵を描いたり出来るようにした。					

（注1）活動報告は、複数の活動内容を実施した場合は、活動ごとに記入してください。

（注2）「実施回数・期間」欄には、今年度に継続的（月を単位とする複数月）に実施した取組の実施状況を記入してください。なお、原則、単発で実施した取組については対象になりません。

（注3）「活動内容」欄には、どのような取組を行ったのかがわかるよう記入してください。また、活動報告書等、取組を行ったことがわかる書類の写しを提出してください。